

# ロッドホルダー付き装備品&イーザーロッドホルダー

## ロッドホルダー付き装備品の利用

ロッドホルダー本来の使い方を十分理解した上で生まれたのが、リーニングシートとロケットランチャーです。このページでは、ロッドホルダーからみた利用の方法を考えてみることにします。

### ●リーニングシート (ロッドホルダー付き)

リーニングシートの種類としては、ベディスタルタイプと、ボックスタイプにホルダーを付けたタイプが大半を占めています。本来リーニングシートは、小型のオープンボートや、セミオープンの船外機艇に多く使われていました。その理由として考えられるのは、狭いスペースの中でいかに操船ポジションを確保し、アフトコクピットのスペースを有効に利用できるかということです。そして、リーニングシートに利用できるものを追加していくことにより、1つのシステムを作り出し、普及させていったアイテムだと考えられます。その1つの現われが、ロッドホルダー付きのリーニングシートといえます。小型フィッシング

ボートでの釣りは少人数で楽しむため、ロッドホルダーがあれば操船者の手の届く範囲でフィッシングがコントロールでき、操船とクルーワーク、アングラーというように複数の動きができます。またライトトローリングの場合は、直接このホルダーでストライクが取れ、キャスト中のラックとしてや、数種類のロッドラックとして利用することができます。中でも、ボックスタイプのように、タックルケースや流し台などの付加価値を装備しているアイテムもあります。

### ●ロケットランチャー

ロケットランチャーの種類としては、ベディスタルタイプとファイティングチェア

を利用するタイプがあります。リーニングシートとは異なり、ロッドホルダーを利用することだけで開発されたアイテムです。使い方は、フィッシングのスタイルによってもいろいろありますが、トローリング時は、ライト・ミディアムクラスのタックルで行ないます。また、スタンディングポジションでファイトをするアングラーは、直接ストライクが取れるこのホルダーで、複数のロッド管理ができます。そして、キャストの場合には、対象魚の種類によるロッドの選定がアフトコクピット中央部に位置していることで、即座に行動に移れるアイテムといえます。さらに、ロッドラックとしても使用できる優れた商品といえます。



### ●リーニングポスト Neptune Premium

脱着式のバックレストが付いたアルミ製リーニングシートに4本の埋め込み式ロッドホルダーが付き、さらにクランプオン・ロッドホルダーが2本両サイドにセットされています。イグロクーラーボックス72クォートがジャストフィットするところはさすがです。



### ●ロケットランチャーペDESTALマウント

ボード部分はチーク製でステンレスロッドホルダーが4本セットされています。ペDESTALはステンレス製。

サイズ：910×250×H740mm



### ●チェアマウント・トーナメントリバースロケットランチャー

ビッグファイト用の本格的なチェアに、ロケットランチャーを追加することができるアイテムです。チェアの背もたれとして利用できるよう、クッションパッドが標準セットされています。

## Pro-Series イーザーロッドホルダー

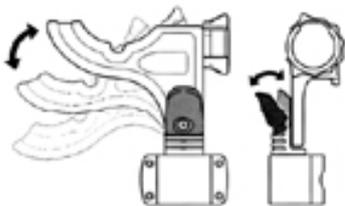
サイドに付くクイックカムロックでワンタッチで角度を変えることができる新しいタイプのイーザーロッドホルダー登場。



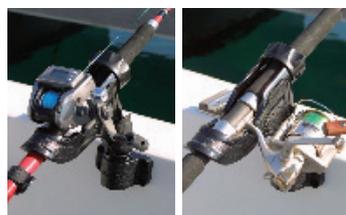
### ●イーザーロッドホルダー5010

¥6,600

デッキ&サイドマウント兼用ベース付



クイックカムロックシステム

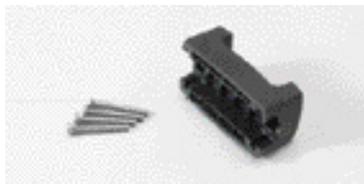


両軸スピニングリール。どちらのリールにも対応できます。



### ●デッキ&サイド兼用ベース

¥1,650



### ●レールマウントキット

¥2,420

パイプクランプ径φ22~32mm



### ●ロッドエクステンション

¥2,090

全長140mm